

平成15年4月1日  
ダイゴ株式会社  
取締役工場長

## ダイゴ株式会社法隆寺工場の環境指針

### 1. 環境基本方針

- ◆自然界に存在する資源を活用し、商品化し、経営を遂行する企業の社会的責任として環境基本法を体し「地球環境との共存」を基本とする。

### 2. 具体的な対応

#### 1) 環境関連法規（条例）への対応

- ① 大気汚染防止法 : 粉塵・煤煙発生施設なし、有害大気汚染物質も未使用
- ② 水質汚濁防止法 : 集中浄化装置の設置と法定定期検査の実施による管理
- ③ 騒音振動防止法 : 工場家屋の防音壁構造
- ④ 廃棄物処理法 : 指定産業廃棄物処理（中間及び最終）業者との契約による処理とマニフェスト管理
- ⑤ リサイクル法 : 資源の有効活用として、工程内で発生する紙の断裁屑の分別集中回収装置による収集とリサイクル処理
- ⑤ 省エネルギー法 : 2000年改定に伴う、準エネルギー管理指定（年間電力700万kwh未満）対応として、デマンドシステム（ピークカット）を導入
- ⑥ 工場立地法及び奈良県景観条例に基づき、工場広告塔の届け出と定期承認

#### 2) 製品MSDS／安全衛生法及びPRTR法への対応

- ① 労働安全衛生法 : 安衛法に基づく管理体制（安全管理者・衛生管理者の設置と隣接奈良厚生会病院との連携による産業医体制）  
: 安衛法規制有害物質の工程内での使用はなし。使用化学物質については購入メーカーよりのMSDSの提出義務化
- ② 製品安全及びPRTR法 : 当社製品の使用及び廃棄に当たり、製品使用材料メーカーからのMSDSの提出義務化により安全性・環境面を管理  
: PRTR法【13年4月より実施：事業所から環境（大気・水・土壌）への排出量及び廃棄物としての移動量の管理】についても、MSDSを通じ、指定物質を管理  
平成14年以降、環境負荷物質（トルエン・キシレン・フタル酸ブチル・オクチル）を含む糊（背固め・背巻き・クルミ工程）から負荷物質を含まない変性酢酸ビニル樹脂と水で構成する糊に変更し、製品より環境負荷物質の全廃を達成。

以上